

## 取扱説明書



# ULTRAPAR UP1200

Professional Die-Cast PAR Spotlight

## 目次

安全にお使いいただくために .....	3
法的放棄 .....	3
限定保証 .....	4
1. 概要 .....	6
1.1 ご使用の前に .....	6
1.2 電源コネクタ .....	6
2. ランプ .....	6
2.1 ランプケースの取り外し / ランプの取り付け .....	6
3. レンズ .....	7
3.1 レンズの取り外し .....	7
3.2 レンズの取り付け .....	7
4. フィルターフレーム .....	7
5. 反射板の清掃 .....	8
6. ULTRAPAR の吊り下げ .....	8
7. テクニカルデータ .....	8

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンブといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついていきます。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したのみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となる

もののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

**法的放棄**

技術的な仕様および製品の外觀は予告なく変更される場合があります。またその内容の正確性について、いかなる保証をするものではありません。BEHRINGER, KLARK TEKNIK, MIDAS, BUGERA, および TURBOSOUND は、MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のブランドです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関しても一切の責任を負いません。色およびスペックが製品と微妙に異なる場合があります。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社の正規代

JP

理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC GROUP の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC GROUP を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、MUSIC GROUP IP LTD. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者也これを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

製権所有

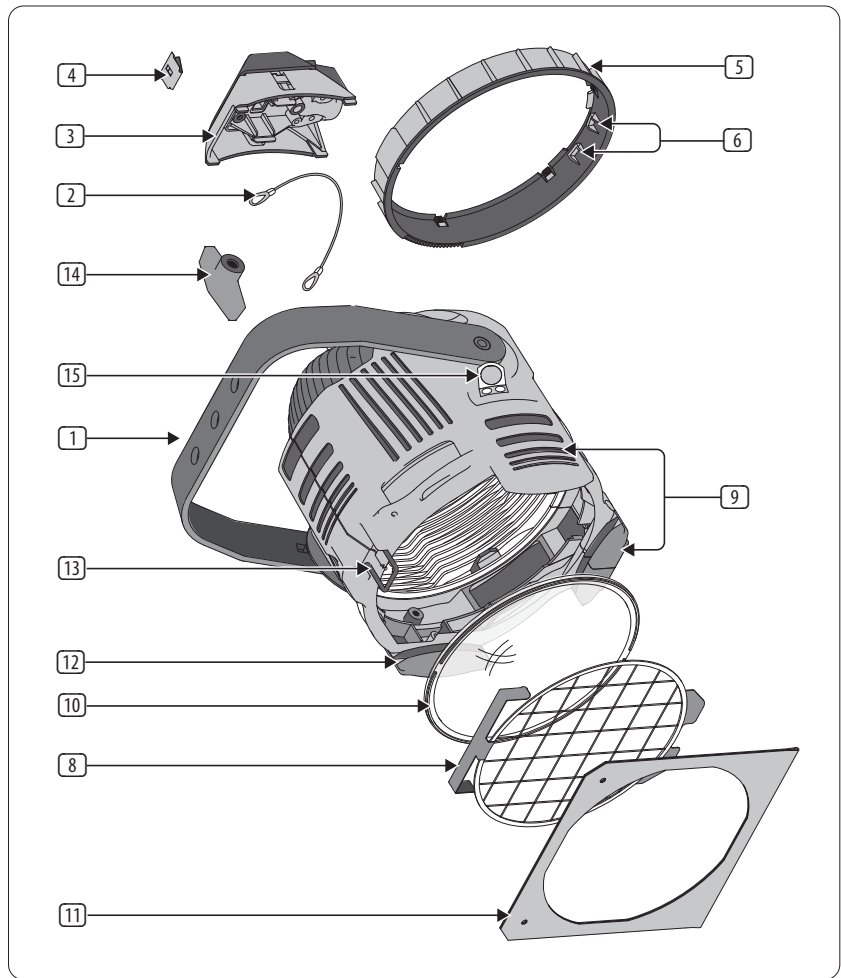
© 2013 MUSIC Group IP Ltd.

Trident Chambers, Wickhams Cay,  
P.O. Box 146, Road Town, Tortola,  
British Virgin Islands

---

## 限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [www.music-group.com/warranty](http://www.music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。



ULTRAPAR UP1200 Exploded View

## 1. 概要

このたびのお買い上げまことにありがとうございます。BEHRINGER ULTRAPAR UP1200 は、非常にコンパクトかつ耐久性に富んだ、多数の付属品を持つ第一級のバラボラスポットライトです。

### 1.1 ご使用の前に

ULTRAPAR は安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、万が一、包装段ボールに損傷を発見した場合には装置外部の損傷についても確認を行なって下さい。

- ◆ **本スポットライトが万一故障した場合には、保証請求権が無効となるおそれがありますので当社へ +直接返送せず、必ず販売店および運送会社へご連絡下さい。**

### 1.2 電源コネクタ

UP1200 の使用前にはまず、電源ケーブルと電源プラグを接続します。これには市販のアース付き安全プラグ (220/240 V での許容電流 2.5 A のタイプのもの) を使用して下さい。コネクタケーブルの心線には用途が記載されています。本スポットライトは最大 120 V/5 A または 240 V/2.5 A AC の電流および電圧で使用するように設計されています。また、電源周波数は 50/60 Hz を使用して下さい。

- ◆ **ULTRAPAR の使用に際して、設置が確保されていなくてはならないことに注意して下さい。使用者自 +身の安全のため、そうちのアースを取り外したり、改造することは絶対に避けて下さい。**
- ◆ **本装置の設置は必ず専門家が行って下さい。**

## 2. ランプ

UP1200 に必要とされるハロゲンランプは、梱包に含まれていません。ULTRAPAR スポットライトは BEHRINGER 575H (575 W @ 110 V/230 V) または G9.5 ソケットに対応したランプで使用することが出来ます。スポットライトに使用するランプが、建物の供給電圧に適合することを確認してください。

- ◆ **を基準値以上の電圧で使用すると、ランプの寿命が非常に短くなったり、ランプに損傷が発生する恐れがあります。**

### 2.1 ランプケースの取り外し / ランプの取り付け

熱によって変形または損傷したランプはすぐに交換して下さい。ランプの取付方法は以下の通り:

- ◆ **スポットライトの使用時、レンズは非常に高温にさらされます。取り外しの前には必ずレンズが十分に冷却するまで時間を置いて下さい。**
- スポットライトを電源から切り離し、ランプケース ③ 後面のねじを取り外します (G9.5 ソケット)
- ランプケース ③ をスポットライト後部から引き抜きます
- ソケットを持ち、ランプを箱から注意深く取り出します
- ◆ **ランプの寿命を大幅に縮めてしまうおそれがありますので、ランプは絶対に手で触れないで下さい。取り付けの際、ランプのガラス部分に万が一、触れてしまった場合には、ガラスをアルコールを用いて、ほこりの出ない布で注意深く拭きとって下さい。**
- ソケットの形にあわせて付属の耐熱ゴム製アダプターを使用してください
- ランプソケット及びソケットとアダプタのコンピネーションをランプケース ③ 内部の支持具にランプがしっかりと固定されるまで押し込みます。ランプソケットの下部はこのとき、ランプケースにしっかりと密着していません。ランプがしっかりと固定されるまで押し込みます。ランプソケットの下部はこのとき、ランプケースに完全に密着していません
- ランプケースを再び取り付け、スポットライトから外に出ているアース用配線 ④ を接続します。ランプケース後面のねじをケースがしっかりと固定されるまで締めてください
- 反射板には素手で触れないようにお気をつけ下さい。脂汚れが焦げ、それによってライティンククオリ = ティが劣化してしまいます

### 3. レンズ

ULTRAPAR スポットライトには工場出荷時、4つのガラスレンズが付属しています。

- ◇ **ULTRAPAR を使用する際はカラーフィルター用の保護金網を必ずつけてください。これによってランプへの接触が防げる他、レンズ破損の際にガラスの破片が飛び散るのを防ぎます。**

使用するレンズの形状は光の照射に関係します(図 3.1)。ライトコーンの調節のために回転可能なレンズリングを使用してください。

名称	性質	照射
ポイントレンズ	透明ガラス	15°円形の照射面
スポットレンズ	粒子パターンガラス	19°円形の、わずかに拡散した照射
ミドルフラッドレンズ	少数分割面ガラス	21°x34°細長い照射面
広角ミドルフラッドレンズ	多数分割面ガラス	30°x51°細長い照射面

図 3.1: ULTRAPAR の各レンズの比較

- ◇ **亀裂や大きな傷の発生したレンズは必ず交換して下さい。**

#### 3.1 レンズの取り外し

- ◇ **スポットライトの使用時、レンズは非常に高温にさらされます。取り外しの前には必ずレンズが十分に冷却するまで時間をおいて下さい。**
- スポットライトを電源から切り離し、スポットライトが冷えるまで待って下さい
- スポットライトを平坦かつ安定した作業面に置いて下さい。スポットライトが吊り下げられた状態では絶対にレンズの交換は行なわないで下さい
- 金網に付いている、ばねストラップを押さえ、保護用の金網 ⑧ を前方に向かって取り外します
- レンズの直前には、幅広の可動式金属クリップ ④ がレンズの回転リング ⑤ から出ています。レンズの回転リングを金属クリップがスポットライト上部(安全金具 ⑩ のすぐ下)に来るまで回転させます

- スポットライトの前部を 45 度以上前方へ傾けます
- 可動式金属クリップを上に向かって押すと、レンズ ⑩ を前方に向かって取り外すことが出来ます

#### 3.2 レンズの取り付け

- スポットライトを軽く前方へ傾け、レンズ回転リング ⑤ を、可動式金属クリップ ④ がスポットライト上部の安全金具 ⑩ のすぐ下に来るまで回します
- レンズの湾曲した側が後ろを向くようにレンズを取り付けます。この時、レンズの下端がレンズ回転リングの 2 つの突出部 ⑥ の後ろに来るようにして下さい
- レンズの上端部を、レンズが幅広金属クリップ ④ にはまるまで軽く後方へ押して下さい
- 保護用金網 ⑧ の取り付け: 金網に付いている、ばねストラップを押しながらレンズ回転リング ⑤ の前方に金網を取り付けます。ULTRAPAR 鋳鉄製ケーシングの保護用金網下部にあたる場所には 2 か所の切り欠きがあります。2 つのばねストラップは安全金具 ⑩ の真下に来るようにして下さい

### 4. フィルターフレーム

フィルターフレーム ⑪ にはカラーフィルターを取り付けることが出来ます。フィルターフレームの取り付けは次の様に行なって下さい:

- スポットライト上部の安全金具 ⑩ を側面へずらしながら取り外します。金具はそのまま開いて、後ろへ倒すことが出来ます
- フィルターフレームを専用のフレーム支持金具 (⑨ と ⑫) に差し込みます。(この支持金具は ULTRAPAR 前部に取り付けられている、最も外側に位置している三方向のガイドを指しています。)
- 安全金具 ⑩ を再び側面へ開き、金具がはまるまで下へ動かします
- ◇ **一定の耐熱水準を満たしたカラーフィルターのみを使用してください。**
- ◇ **ULTRAPAR を使用する際はカラーフィルター用の保護金網を必ずつけてください。これによってランプへの接触が防げる他、レンズ破損の際にガラスの破片が飛び散るのを防ぎます。**

## 5. 反射板の清掃

- スポットライトを電源から切り離し、ランプケースを 2.1 の解説に従って取り外します
- 反射板の清掃を行なえるようにフィルターフレーム ⑩ (4 章)、保護金網とレンズ ⑪ (3.1) を取り外して下さい
- 反射板の洗浄: 油を含まない圧縮空気または、柔らかい、ホコリの発生しない木綿の布で清掃して下さい。汚れがひどい場合には、布を薄い石鹼水で湿らせます。この場合には石鹼水の残りを完全に拭き取って下さい
- スポットライトを再び組み立てます。(2.1 および 3.2 参照)
- ◇ 反射板は絶対にガラス洗剤や窓拭き洗剤で洗浄しないで下さい。洗剤に含まれる化学物質が反射被膜を傷つけることがあります。
- ◇ 反射板に傷が付くのを防ぐため、反射板の拭き取りにチリ紙や表面の粗い布を使用することは避けて下さい。
- ◇ 反射板には素手で触れないようにお気をつけ下さい。脂汚れが焦げ、それによってライティングクオリティが劣化してしまいます。

## 6. ULTRAPAR の吊り下げ

スポットライトはスポットライト取り付け器具 ⑫ でスタンドやビームに固定されます。ランプの固定には必ず M12 (12 mm) 鋼製ボルトを使用してください。UP1200 はさらに安全ロープで支持してください。安全ロープにはワイヤーを使用し、スポットライトのケーシング上部に取り付けられているリング ⑬ に固定して下さい。

ULTRAPAR のポジションは向きを決定した後、固定用ボルト ⑭ で決定して下さい。

## 7. テクニカルデータ

消費電力	最大 575 W (120 V / 240 V)
最高室温	Ta = 45°C
外面の最高温度	Tmax = 175°C

### 寸法および重量

外形寸法 (高さ x 直径) 約	300 x 237 mm
重量	約 4.9 kg

BEHRINGER 社は、最高の品質水準を保つ努力を常に行っています。必要と思われる改良等は、事前の予告なしに行われますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違する場合がありますが、あらかじめご了承ください。











We Hear You